

しまね社会貢献基金登録団体 特定非営利活動法人バイオマス総合研究センター



バイオマス資源を活用した地域の活性化策の検討や、企業のバイオマス資源を活用した新産業の研究開発を行っています。また自然保護活動として、里山の環境保全に取り組んでいます。

団体の活動、セールスポイント

全国第3位の森林率を誇る島根県の産業創出には、森林資源の活用が不可欠です。単に素材生産ではなく、加工品製造を主産業とした産業化を目指す必要があると考え、あらゆる分野の専門家が集まり、平成21年に設立しました。

また、森林インストラクターや自然観察指導員を中心とした、里山の環境保全活動も行っています。



里山を歩こう

団体から寄附者へのPR

里山は、人々の生活に関わってきた山として定義されています。里山は、生活様式の変化に伴い利用されることもなく、笹やシダが生い茂り、人の侵入を拒んできました。H22年から整備を進め、春と秋の2回、自然観察指導員の案内で里山散歩を行っています。春は若葉と花を楽しみ山野草の天ぷらと旬飯の昼食、秋は紅葉と木の実を楽しみ、キノコご飯のおにぎりを持って林内で昼食です。毎回70名程度の参加者があります。

散策マップをかんべの里に置いてありますので、ぜひ歩いてみてください。

寄附を受けて取り組みたい事業 これまでに寄附を活用して実施した事業

平成22年からかんべの里周辺の里山(約70ha)の整備を続けています。遊歩道約5kmの整備を林内約1,000㎡、荒地の伐採による形状の復元を約1,500㎡、水生植物の植栽等を行ってきましたが、まだまだ道半ばです。遊歩道は年3~4回の草刈、林内や荒地は年2回の草刈や伐採を行っています。これを毎年継続するとともに、遊歩道の新規開設や竹林の間伐も行っていきたいと考えています。またショウブ等の水生植物の植栽を行い、市民の憩いの場として整備していきます。



水生植物の復元

団体の目標

- 森林資源を活用した産業の創出
- バイオマス資源を活用した新商品の開発
- 自然と歴史の遺産としての里山の環境整備



林内整備後

特定非営利活動法人バイオマス総合研究センター

〒690-0044
島根県松江市浜乃木四丁目10番43号
tel/fax) 0852-33-7111
mail) Bio_ym@yahoo.co.jp
hp)
<http://www7.prara.or.jp/bioken/index.html>